

地震防災フォーラム 2017

「関西圏で予測される内陸地殻内地震」について考える (兵庫県南部地震、熊本地震を経験し、なお考えるべき課題)

主催：関西地震観測研究協議会（関震協）

協賛（予定）：（公社）土木学会関西支部，（公社）日本地震学会，（公社）地盤工学会関西支部，
（一社）日本建築学会近畿支部，（公社）日本地震工学会，
（一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部，関西ライフライン研究会，
特定非営利活動法人 リアルタイム地震・防災情報利用協議会

後援（予定）：（一社）日本建築構造技術者協会関西支部

日時：平成 29 年 5 月 29 日（月） 13:40～16:45

場所：大阪市立総合生涯学習センター（大阪駅前第 2 ビル 5 階）第一研修ホール

<http://osakademanabu.com/umeda/access>

開催趣旨

近い将来発生が予測される南海トラフ地震に関連し、関西圏でも兵庫県南部地震のような内陸地殻内地震の発生が懸念されるが、これまで知られていない問題に目を向けていくことが重要である。関西の断層帯での調査観測を踏まえて今後関西圏で予測される内陸地殻内地震の性質について考えるとともに、熊本地震での長周期パルス成分の観測、震度 7 クラスの繰返し発生などの問題を踏まえた関西の安全・安心を考えることを目的とする。

《プログラム》

- 13:40～13:50 開会挨拶 京都大学大学院 教授 林 康裕
- 13:50～14:10 関西地震観測研究協議会 2016 年度活動報告 事務局 赤澤 隆士
- 14:10～15:20 関西圏で考えるべき内陸地殻内地震
(1995 年兵庫県南部地震、2016 年熊本地震を踏まえて)
京都大学防災研究所 教授 岩田 知孝
- 15:20～15:30 休 憩
- 15:30～16:40 熊本地震を踏まえて関西の安全・安心を考える 京都大学大学院 教授 林 康裕
- 16:40～16:45 閉会挨拶 神戸大学大学院 准教授 向井 洋一
- 17:00～18:30 懇親会（同ビル 15 階 大阪駅前会議室 E ルーム）

- ・ 定員：100 名
- ・ 参加費：会員は無料 一般 2,000 円（資料付），学生は無料（資料をご希望の方は別途 1,000 円）
- ・ 懇親会参加費：4,000 円
- ・ お申込み・お問合せ先：関西地震観測研究協議会事務局 担当：高田 E-Mail: takada@geor.or.jp FAX: 06-6941-8882
氏名／所属／電話番号／FAX 番号／E-mail アドレスをご記入の上，E-mail もしくは FAX にてお申込み・お問合せ下さい。
※当日申込みも承ります。
- ・ 参加費のお支払い方法：
 - *振込：三井住友銀行 立売堀（いちばり）支店，普通預金，口座番号 No. 0398512
口座名義 関西地震観測研究協議会 会計担当 岩崎好規（いわさきよしのり）
恐れ入りますが振込手数料は各自ご負担願います。
 - *当日現金払い

諸事情により内容が変更される場合もございます。何卒ご容赦ください。